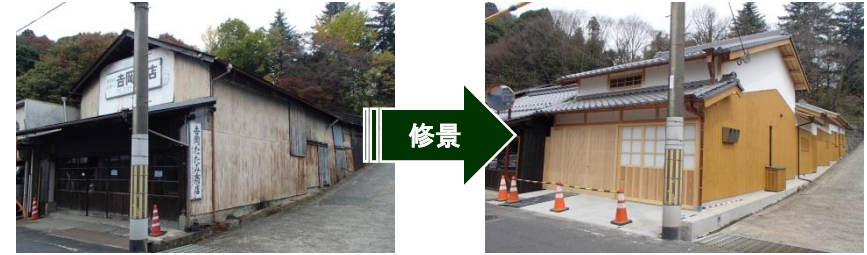


(1) 保存地区の概要		(2) 保存地区のあゆみ		
地区名	宇陀市松山		平成 4年度 (1992)	旧細川家住宅を「薬の館」として修理開始 大学の実測演習受入れ(~平成15年)
種別	商家町		平成11年度 (1999)	松山・神戸地区伝統的建造物群保存対策調査実施 (~平成12年)
面積	約17.0ha		平成13年度 (2001)	街なみ環境整備事業開始
選定年月日	平成18年7月5日		平成16年度 (2004)	大宇陀町伝統的建造物群保存地区保存条例制定 「千軒舎」第11回奈良県景観調和デザイン賞受賞
特徴	<p>宇陀市松山伝統的建造物群保存地区は、城下町から商家町へと発展した町です。城山と宇陀川の間をのびる通り沿いには、江戸時代から昭和初期に至る様々な年代の建物が並び、戦国時代に整備された地割りを残します。また、地区の南端で宇陀川から引かれた水は、町の中心部では通りの両側を走り、この水の流れが町並みに加わることで、さらに独特な景観をつくりだしています。</p>	平成17年度 (2005)	大宇陀町松山伝統的建造物群保存地区都市計画決定 大宇陀町松山伝統的建造物群保存地区保存計画告示	
		平成18年 (2006)	平成18年1月1日、4町村合併により宇陀市誕生	
		平成18年度 (2006)	宇陀市松山伝統的建造物群保存地区保存計画告示 重要伝統的建造物群保存地区選定	
		平成19年度 (2007)	保存修理事業開始	
		平成28年度 (2016)	重伝建選定10周年記念講演会開催	
	平成28年度 (2016)	宇陀市松山地区防災計画策定		
	平成30年度 (2018)	防災施設整備事業開始		
	令和1年度 (2019)	建築基準法緩和条例制定		

(3) 保存地区の保存と整備

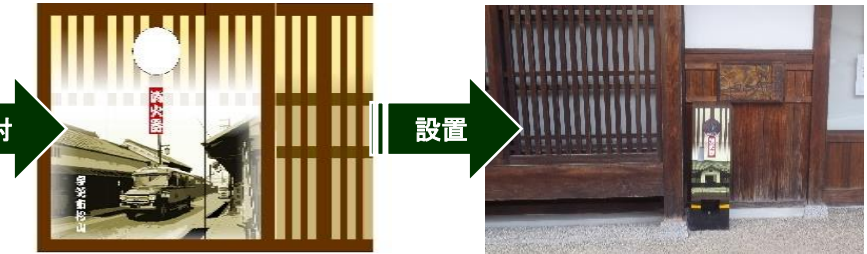
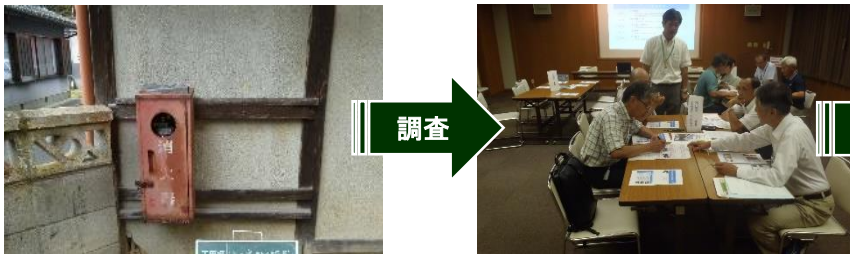
平成19年～
重伝建保存修理事業
修理71件、修景24件(令和2年3月31日時点)



平成13年～
令和2年度
街なみ環境整備事業
道路美装化、電柱美装化、防火水槽設置、地下式消火栓設置、小公園整備

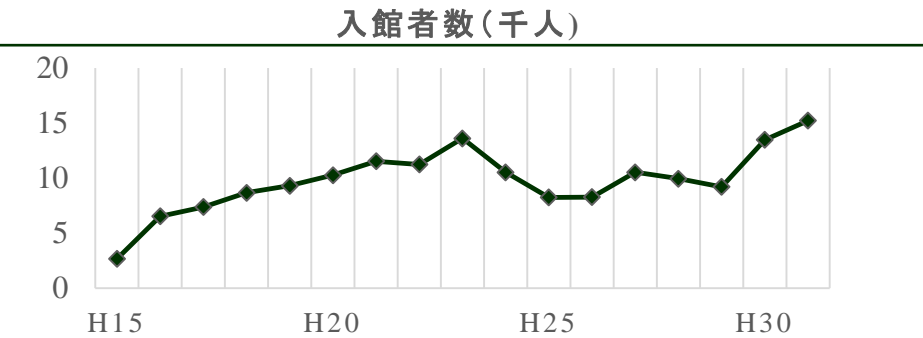


平成30年～
重伝建防災施設整備事業
防災計画検討会、消火器設置



(4) 保存地区の活用とまちづくり

平成14年～平成15年度 旧内藤家住宅を修理(街なみ環境整備事業) まちづくりセンター「千軒舎」として開館



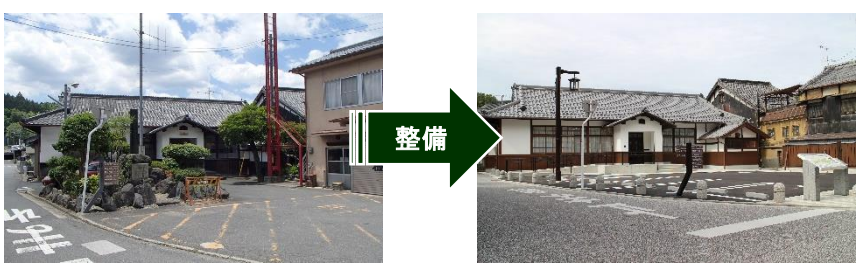
平成4年～平成7年度 旧細川家住宅を修理(地域文化財保全事業) 歴史文化館「薬の館」として開館



平成15年～平成16年度 空地の活用(街なみ環境整備事業) まちなみギャラリー「石景庵」新築



平成30年～令和元年度 旧松山町役場を修理(重伝建公開活用事業) 「宇陀松山会館」として開館

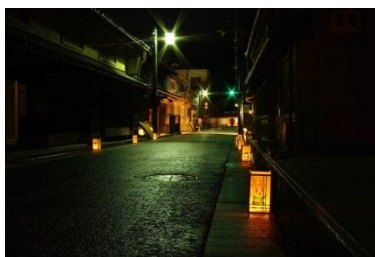


(5) 住民等の取組

伝統行事	とんど(1月)	初えびす(2月)	お百灯(2月7月)	夏祭り(7月)	地藏盆(8月)	秋祭り(9月)
------	---------	----------	-----------	---------	---------	---------



平成 8年～	宇陀松山夢街道町並みライトアップ	平成15年～	菩薩夢街道
--------	------------------	--------	-------



平成21年～	宇陀松山華小路	平成23年～	奈良・町家の芸術祭HANARART(はならあと)
--------	---------	--------	--------------------------

